

償還 運用報告書（全体版）

第15期<償還日 2023年3月16日>

日本株リーダーズファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2008年3月17日から2023年3月16日までです。
運用方針	主としてわが国の株式へ投資をすることにより、投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国の取引所に上場（上場予定を含みます。）されている株式。
運用方法	主としてわが国の取引所上場（上場予定を含みます。）の大型株の中から、各産業分野におけるリーディングカンパニーに投資します。 各産業分野におけるリーディングカンパニーの選定にあたっては、技術力、市場シェア、知名度などの観点により行います。 株価水準やバリュエーションなどを勘案し、ポートフォリオを構築します。 株式の組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準や市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「日本株リーダーズファンド」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			東証株価指数(TOPIX)		株式組入率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税金込み	騰落率	(参考指数)	騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
11期 (2019年3月18日)	12,940	100	△15.1	1,613.68	△7.1	95.9	－	2,375
12期 (2020年3月16日)	10,857	100	△15.3	1,236.34	△23.4	97.1	－	1,600
13期 (2021年3月16日)	20,418	100	89.0	1,981.50	60.3	96.6	－	2,336
14期 (2022年3月16日)	18,564	100	△8.6	1,853.25	△6.5	97.6	－	1,872
(償還日) 2023年3月16日	(償還価額) 19,483.37	0	5.0	1,937.10	4.5	－	－	1,835

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 東証株価指数(TOPIX)の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社(以下「J P X」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有しています。J P Xは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません(以下同じ)。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

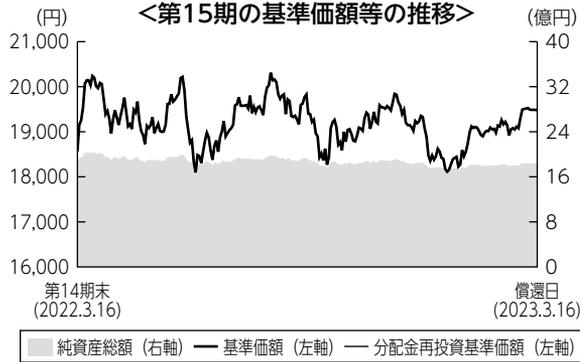
年月日	基準価額		東証株価指数(TOPIX)		株式組入率	株式先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2022年3月16日	円 18,564	% －	ポイント 1,853.25	% －	% 97.6	% －
3月末	20,010	7.8	1,946.40	5.0	94.8	－
4月末	19,484	5.0	1,899.62	2.5	95.9	－
5月末	19,620	5.7	1,912.67	3.2	94.7	－
6月末	18,576	0.1	1,870.82	0.9	94.7	－
7月末	19,518	5.1	1,940.31	4.7	94.7	－
8月末	19,681	6.0	1,963.16	5.9	94.4	－
9月末	18,269	△1.6	1,835.94	△0.9	93.7	－
10月末	19,297	3.9	1,929.43	4.1	92.4	－
11月末	19,393	4.5	1,985.57	7.1	93.3	－
12月末	18,399	△0.9	1,891.71	2.1	94.5	－
2023年1月末	19,016	2.4	1,975.27	6.6	94.7	－
2月末	19,051	2.6	1,993.28	7.6	88.3	－
(償還日) 2023年3月16日	(償還価額) 19,483.37	5.0	1,937.10	4.5	－	－

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■設定以来の運用経過（2008年3月17日から2023年3月16日まで）

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 「第15期の基準価額等の推移」の分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 「設定以来の基準価額等の推移」の基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当期

当ファンドは主としてわが国の取引所上場（上場予定を含む）の大型株の中から、各産業分野におけるリーディングカンパニーに投資し投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行いました。

電気機器、化学、医薬品などの下落はあったものの、機械、鉄鋼、情報・通信業などの上昇により基準価額は上昇しました。個別銘柄では日本製鉄、カプコンなどがプラスに寄与する一方、小糸製作所、Zホールディングスなどがマイナス要因となりました。

設定来

当ファンドは主としてわが国の取引所上場（上場予定を含む）の大型株の中から、各産業分野におけるリーディングカンパニーに投資し投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行いました。

基準価額は上昇しました。業種別では、銀行業や電気・ガス業などへの投資を抑制したことが基準価額に貢献しました。個別銘柄で基準価額の上昇に大きく貢献した銘柄は、キーエンス、日本電産、エムスリー、東京エレクトロン、ダイキン工業などです。

設定来の投資環境

米国のサブプライムローン問題を発端とした信用収縮懸念や2008年9月の米国大手金融機関の破綻の影響から下落しました。2013年からは、日本の積極的な金融緩和策や為替の円安、堅調な企業業績を背景に株価は上昇傾向となりました。2020年前半にコロナショックにより下落したものの、各国の積極的な経済対策や堅調な企業業績などを背景に上昇しました。その後は、米国の金融引き締め政策により上値の重い推移となりました。

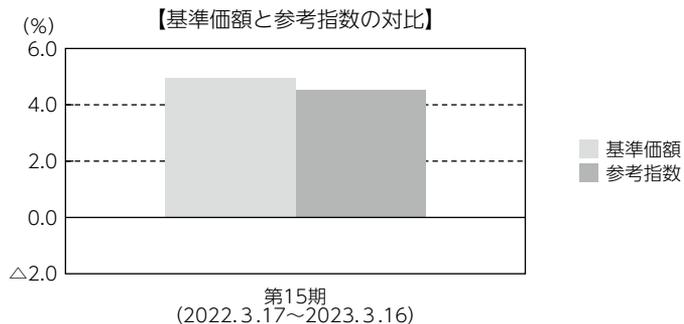


設定来のポートフォリオについて

主として、わが国の取引所上場（上場予定を含む）の大型株の中から、各産業分野におけるリーディングカンパニーに投資しました。各産業分野におけるリーディングカンパニーの選定にあたっては、技術力、市場シェア、知名度などの観点により行い、株価水準やバリュエーションなどを勘案しポートフォリオの運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第15期		項目の概要
	(2022年3月17日 ～2023年3月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	317円	1.650%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は19,208円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(151)	(0.786)	
(販売会社)	(151)	(0.786)	
(受託会社)	(15)	(0.077)	
(b) 売買委託手数料	23	0.120	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(23)	(0.120)	
(c) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.001 (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	340	1.771	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

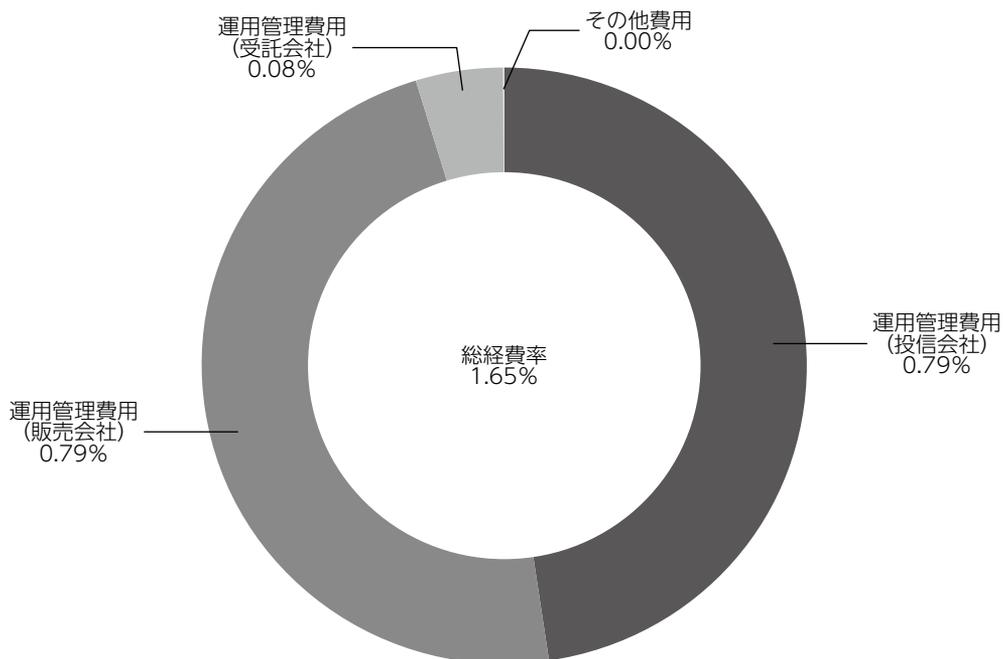
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.65%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2022年3月17日から2023年3月16日まで)
株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内 上 場		千株	千円	千株	千円
		348.5 (12.5)	1,195,965 (-)	981.6	3,113,521

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,309,487千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,755,359千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.45

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2022年3月17日から2023年3月16日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B / A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D / C
株 式	百万円 1,195	百万円 229	% 19.2	百万円 3,113	百万円 633	% 20.4
金 銭 信 託	0.014668	0.014668	100.0	0.014668	0.014668	100.0

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	2,253千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	474千円
(B)／(A)	21.1%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほ信託銀行です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。前期末の組入れは以下の通りでした。

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	
		株	数
			千株
鉱業 (-)			
INPEX		85	
化学 (-)			
信越化学工業		4	
医薬品 (-)			
塩野義製薬		9	
機械 (-)			
小松製作所		22	
クボタ		20	
ダイキン工業		3.5	
電気機器 (-)			
日立製作所		7	
日本電産		4	
日本電気		10	
ソニーグループ		5.5	
TDK		9	
キーエンス		1.3	
村田製作所		5	
小糸製作所		12.5	
東京エレクトロン		1.2	
輸送用機器 (-)			
デンソー		12	
川崎重工業		18	
トヨタ自動車		40	
精密機器 (-)			
HOYA		3.8	
朝日インテック		25.8	
その他製品 (-)			
バンダイナムコホールディングス		9	
情報・通信業 (-)			
メルカリ		10	

銘	柄	期首(前期末)	
		株	数
			千株
オービック			3
Zホールディングス			100
日本電信電話			15
東宝			13
カプコン			13
小売業 (-)			
セブン&アイ・ホールディングス			11
銀行業 (-)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ			100
その他金融業 (-)			
オリックス			20
不動産業 (-)			
三井不動産			17
サービス業 (-)			
リクルートホールディングス			11
合 計	株 数		千株
	銘 柄		620.6
			32銘柄

■投資信託財産の構成

2023年3月16日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,850,990	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,850,990	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年3月16日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	1,850,990,373円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,850,990,373
(B) 負 債	14,996,771
未 払 信 託 報 酬	14,995,310
未 払 利 息	1,461
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,835,993,602
元 本	942,338,685
償 還 差 損 益 金	893,654,917
(D) 受 益 権 総 口 数	942,338,685口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額(C/D)	19,483円37銭

(注) 期首における元本額は1,008,564,378円、当期中における追加設定元本額は1,439,761円、同解約元本額は67,665,454円です。

■損益の状況

当期 自2022年3月17日 至2023年3月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	30,976,895円
受 取 配 当 金	31,032,171
受 取 利 息	834
そ の 他 収 益 金	114
支 払 利 息	△56,224
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	86,575,844
売 買 益	213,626,375
売 買 損	△127,050,531
(C) 信 託 報 酬 等	△30,970,508
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	86,582,231
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	678,728,818
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	128,343,868
(配 当 等 相 当 額)	(285,848,522)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△157,504,654)
(G) 合 計(D+E+F)	893,654,917
償 還 差 損 益 金(G)	893,654,917

(注1) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2008年3月17日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2023年3月16日		資産総額	1,850,990,373円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	14,996,771円
				純資産総額	1,835,993,602円
受益権口数	1,457,690,000口	942,338,685口	△515,351,315口	受益権口数	942,338,685口
元本額	1,457,690,000円	942,338,685円	△515,351,315円	1万口当たり償還金	19,483円37銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	6,629,097,687円	4,078,366,936円	6,152円	0円	0.00%
第2期	4,687,435,511	3,652,854,149	7,793	100	1.00
第3期	7,013,525,176	5,039,823,405	7,186	0	0.00
第4期	6,770,939,478	4,974,029,225	7,346	0	0.00
第5期	5,726,853,155	5,308,047,624	9,269	140	1.40
第6期	9,419,618,127	9,332,185,229	9,907	100	1.00
第7期	5,535,802,993	7,349,956,312	13,277	150	1.50
第8期	5,034,885,641	5,882,915,962	11,684	100	1.00
第9期	3,012,611,563	3,953,681,126	13,124	100	1.00
第10期	2,031,340,384	3,121,097,043	15,365	100	1.00
第11期	1,835,802,948	2,375,489,080	12,940	100	1.00
第12期	1,474,157,649	1,600,449,273	10,857	100	1.00
第13期	1,144,426,895	2,336,728,527	20,418	100	1.00
第14期	1,008,564,378	1,872,321,198	18,564	100	1.00

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税引前）	19,483円37銭
----------------	------------

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは販売会社までお問い合わせ下さい。